

通級だより

静岡聴覚特別支援学校
通級指導教室
2024年1月 No.9



🌟明けましておめでとうございます🌟

2024年(令和6年)は「辰年(たつどし)」です。「辰」は「竜(龍)」のことを指していますが、みなさんはどのようなイメージをもちますか。竜は十二支で唯一の想像上の動物であるためイメージをもつことが難しいと思いますが、一般的には、竜(龍)は「力強さ」や「成功」を象徴しており、新たな始まりやチャンスの年として期待されています。



辰(竜・龍)にまつわる言葉やことわざもあるので、いくつか紹介します。

【登竜門(とうりゅうもん)】

立身出世、大切な試験や審査の関門のたとえである。

成功や栄光を手にするための関門を乗り越える場として使われることがある。

【辰巳下がり(たつみさがり)】

言葉がおだやかで上品なこと。

【竜の水を得る如し(りゅうのみずをえるごとし)】

竜が水を得て昇天するように、強いものが一層勢いを得ること。

【足元から竜が上がる(あしもとからりゅうがあがる)】

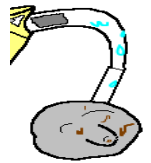
身近なところで突然意外なことが起こること、急に思いついて物事をはじめること。

発表会に向けて今年のまとめをしています

今年度の学習のまとめ発表会(第3回通級生の集い)を、2月17日(土)に行います。今年も多くの方々に通級生の一年の学習の成果を見ていただきたいと思います。今年度の発表は、個々の目標に応じて、個人発表とグループ発表で構成されています。みんなに分かりやすく伝えるために、発表内容や方法を工夫しながら一生懸命準備を進めています。御家庭や学校でも励ましの言葉をぜひ掛けてあげてください。

👂冬も補聴器の管理に👂

寒い屋外から急に暖かい屋内に入ると、「結露」という現象が発生し、補聴器のチューブやイヤーマールドの中に水滴がたまってしまふことがあります。水滴がチューブやイヤーマールドの通り道をふさぐと音が聞こえなくなってしまいます。



※「結露」とは…暖かい空気が冷たいモノにふれて急に冷やされると、空気中の水蒸気が水滴となる現象のこと。

チューブ中に水滴がたまってしまったら、次のような方法で対応しましょう。

- ①イヤーマールドやチューブをはずして、よく振って水滴をとばす。
- ②ティッシュで、こよりを作り、水滴をふき取る。
- ③エアブローアーでチューブ中に空気を送って水滴を吸い取る。



その他にも、補聴器店で「防滴チューブ」(チューブの中に水分を吸収するための木綿糸がはいっているもの)を購入し、普通のチューブと取り換えて使用する方法もあります。

また、補聴器の電池は、寒さや乾燥で使用時間が短くなります。(気温20℃の時に比べ、気温5℃では使用時間が3分の1になってしまいます。乾燥すると使用時間が10~20%減ってしまいます。)そのため、予備の電池を携帯し、早めの交換に備えましょう。

1月のスキルちゃん

～言語指導～



☆日記や作文の指導のポイント

(例: 気持ちの表現が毎回「楽しかった」「嬉しかった」などになっている。)

- 「何が楽しかったのか」を確認し、具体的な内容を加え「〇〇をしたのが、楽しかった。」と表現する。(内容によって「楽しかった」より「おもしろかった」の方が適切になる場合は、表現も改めるようにする。)
- 「心がはずむ」「天にも昇る気持ち(心地)」「心が痛む」など、様々な表現があることに触れる機会を作る。
- 国語の読み取りをとおして、直接的な感情表現はなくても、行動や情景から気持ちの動きが感じ取れることを理解し、感性を磨いていく。

* 聞き慣れない表現は丁寧に意味を確認して、使える言葉にしていきましょう。

～発音・発語のポイント～ プロソディー(韻律)

発話の中におけるリズム・アクセント・イントネーションなどをまとめてプロソディーと言います。一音一音の発音は難しくても(曖昧でも)、イントネーションやアクセントなどが合っていれば、それらしく聞こえ、文全体の明瞭度を上げることができます。(何を言っているのか伝わりやすくなります。)
年度初めのポイントにもありましたが、「教師が言って聞かせ、同じように言わせる」ということを今一度意識してみましょう。また、手の動きや板書を使ってアクセントやイントネーションを視覚的に示したり、2音節渡り(例:「ゆき・だる・ま」)で言うように促したりするのも有効です。